

コストを抑えながら、見やすいインパクトのある資料作成を実現する

# 1色・2色印刷

何気なくカラー印刷していた冊子の色数を工夫して抑えることで  
デザイン性を保ちながらコスト削減と環境負荷軽減を両立

色数を減らすことで  
印刷物のコスト削減を実現

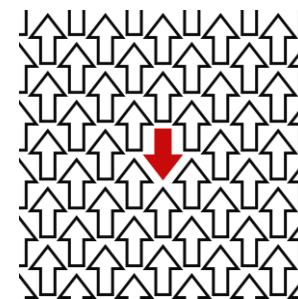
オフセット印刷では、色数が印刷費に大きく関係します。

フルカラー（4色）印刷よりも2色印刷、2色印刷より1色印刷にすることでコストを抑えられます。



色数の減らし方で  
デザイン効果がアップ

色数を限定することで伝えたいポイントが強調でき、むしろデータを見やすく、デザインを際立たせることができます。



# 色を工夫して選択・使用することで、 デザイン性・経済性を損なわず印刷でESG活動に貢献できます

## 工数・原材料削減による コストメリットと環境保全の両立

1色・2色印刷にすることは、工程短縮による工数削減に加え、使用する刷版やインキ、用紙などの**原材料の削減にもつながります。**

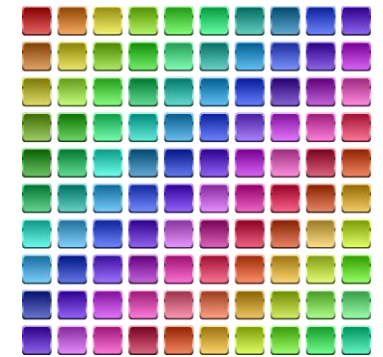
これにより、コストメリットはもちろんのこと、環境負荷の軽減にも貢献し**ESG経営に役立つことになります。**



## 印刷手法の特徴を活かした デザイン効果

2色印刷は黒1色のモノクロ印刷よりもデザイン性が良く、かつフルカラー印刷よりも伝えたい情報を際立たせて強調できます。

そこに紙色の違いや同じ印刷色の濃淡・グラデーションデザインなどを組み合わせることにより、**限られた色数でも豊富なデザイン表現が可能です。**



## 💡 こんな利活用が可能です

- ① カラークラフト紙など紙の色を活かして、少ない色数でも豊富な表現力の「パッケージ」
- ② 同じ色の濃度違いやグラデーションデザインで立体感を表現した「販促物」「パンフレット」
- ③ モノクロテキストに部分的に色を足すことで、効果的な強調表現をした「取扱説明書」「マニュアル」  
など

